



「第23回新潟技調講演会」が盛況に開催されました！



〈田邊所長による挨拶〉



〈坂井館長による基調講演〉

令和4年9月29日（木）、新潟市民プラザ（NEXT21、6階）において「第23回新潟技調講演会」を開催しました。さらに今回は Microsoft Teams によるオンラインでも同時開催しました。

本講演会は、北陸の海・空のみなとづくりをわかりやすく伝え、市民や港湾関係者の皆様になどへの関心と理解を深めて頂くために毎年開催しており、今回は会場にて106名、オンラインから66名の方に参加頂きました。

田邊所長の挨拶の後、新潟市歴史博物館館長 坂井秀弥様より「古代の淳足柵・蒲原津から新潟湊へ」と題した基調講演が行われ、「都市新潟の原点「近世新潟湊町」」、「二大河川・越後平野の環境と開発—新潟湊発展の背景—」、「新潟湊成立の画期はどこか？—河口湊と近世社会の成立—」、「港の近代化と大河津分水」をご説明頂きました。

基調講演の後、事務所業務報告として、宗村技官から「近年の異常気象を踏まえた設計に用いる波の見直し」と題した報告を行いました。

今年も多数の方にご参加頂き、盛況に開催することができました。



〈技調事務所からの報告〉



〈会場の様子〉



〈質問の様子〉